



太閤山

令和2年4月10日
射水市立太閤山小学校
TEL 56-3303
E-mail taikoyama-es@tym.ed.jp



なりたい自分に向かって

ニコニコ笑顔 コツコツ努力

希望に胸膨らませた新1年生66名を迎え、全校児童370名で令和2年度が始まりました。新しい先生、友達との出会いに心を躍らせていた子供たちですが、13日(月)から新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業を行うことになりました。

6日、始業式の日3時間目に、1学期の行事についてビデオ放送で説明をしました。「自分や家族の一つしかない命を守るために、日本中の人たちが我慢や工夫をして協力しています。命があれば楽しい行事はまたできます。教室や学年、学校で、友達と仲良くなり、絆を深める活動を工夫できる力がみなさんにはあります。一緒にがんばりましょう」と私が話しかけると、どの教室でも静かにしっかりと聞いてくれていたそうです。こんな時だからこそ、健康安全の意識、命を大切する心、思いやりの心を育んでいきたいと思えます。また、家庭で過ごす時間が多くなることから、自学自習やセルフコントロールの力を育てる機会ととらえ、支援をしていきます。

さて、始業式では、「みんなの笑顔が輝く太閤山小学校にしたい」という私の願いをまず、話しました。そして、子供たちには「なりたい自分」を見つけ、コツコツ努力することを大事にしてほしいと伝えました。私たち大人は、努力と結果ではなく、その子なりの努力と変化、よさを認め、伝えていきたいと思えます。笑顔の輪が広がるように子供たちに寄り添い、教職員が一丸となって取り組みますので、ご支援のほど、よろしく願いいたします。

入学おめでとう

4月7日(火)、66名のかわいい1年生を迎えました。

今年度は感染症対策のため、1年生と保護者、6年生代表児童1名、来賓2名、一部教職員のみが式に参加しました。在校生は教室のテレビでその様子を見ながら、一緒にお祝いをし、先輩としての責任や自覚を高めました。

1年生が話をしっかり聴き、「ありがとうございます」と応える姿、名前を呼ばれて大きな声で返事をして立つ姿に頼もしさを感じました。最後までよい態度で式に参加できた1年生！今後の成長が楽しみです。



<「はい!」と元気よく返事ができました>



<1年1組 中村先生と入場>



<1年2組 牧坂先生と勉強>



<代表児童挨拶 「何でもきいてね」>

太閤山小学校 スタッフです よろしくお願ひします

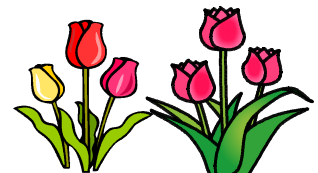
職・担任	氏名	職・担任	氏名	職・担任	氏名
校長	櫻野 栄子	教頭	小島 秀樹*	教務主任	竹林ゆかり
生徒指導主事	永井 浩	保健主事	轟 人美	1年1組	中村 彩華
1年2組	牧坂 圭恵	2年1組	林 竜佑*	2年2組	小谷 樹恵
3年1組	草島 亜紀	3年2組	依田 智美	4年1組	中山 麻優*
4年2組	永山 憂貴	5年1組	鷺平 綾音	5年2組	新川 拓生*
6年1組	金森 凌	6年2組	中波 大薫	山びこ学級	山崎 千鶴子
大空学級	閨間 瑞範	かがやき学級	日高 駿		
ことばの教室	大門 明美	ことばの教室	河原 光裕	国際教室	片岡 交治
初任者指導	○宮内 茂夫*	英語専科教員	○麦谷 久美*	理科専科教員	○秋山 渉
養護教諭	吉田 起子	栄養教諭	稲垣 素代	事務職員	中前 薫
用務	福島 順三	用務	田村 晶子	図書館指導員	北川 一美
学習サポーター	土田麻衣子	学習サポーター	石川 陽子	学習サポーター	清水美奈子
ALT	○アイブ ゲンシャガン	外国語活動指導員	○板谷セーラ	外国人相談員	○西野 明奈
外国人相談員	○白鳥ダニエルハニーフ	外国人相談員	○井伊 美月		
スクールカウンセラー	○黒川 千鶴	スクールソーシャルワーカー	坂田 正博	スクールソーシャルワーカー	宮原 正博

※ *は、今年度転入の教職員、○は他校と兼務の教職員です。

お世話になりました

令和元年度末で5名の教職員の転出がありました。
在職中は、太閤山小学校のためにご尽力いただき、
ありがとうございました。新しい任地でのご活躍をお
祈りしております。転出された先生方は右のとおりで
す。

職	氏名	転出先
教頭	杉山五輪子	作道小
教諭	川筋喜代子	歌の森小
教諭	酒谷 文	作道小
教諭	明石 裕美	東明小
教諭	澤野 豊	堀岡小



25日は、あったか家族の日 ~家族いっしょに食事、おしゃべり、お手伝い~ 「家族の愛情、親の愛情」を感じるのは何といたっても毎日の家族の会話(挨拶も含めて)です

学校は、社会性を身に付け、互いのよさや違いを認めながら、自分自身の「生きる力」(確かな学力、豊かな心、たくましい体)を高めるところです。将来「よい社会人」になるためにながらんでいくところです。自分の思いが通らず我慢をすること、悩むこと、疲れることもあるでしょう。そんな子供たちががんばれるエネルギーの源は、「家族の愛情、特に親の愛情」です。

臨時休業や外出の自粛要請で家庭で過ごす時間が多くなっていますが、
あったか家族の愛言葉「あいことば家族いっしょに食事、おしゃべり、お手伝い」
のもとにふれあいを深めていただけたらと思います。

